

四日市版コミュニティスクール報告書（平成29年度総括）

四日市市立三重西小学校

校長 相馬 哲

**1 コミュニティスクール（運営協議会）のねらい**

- (1) 地域・保護者とともに協働できる学校にするために協議会を設置し、様々な視点からの意見や考えを交流し合いながら、地域コミュニティづくりを推進します。
- (2) 学習支援や児童見守り等の保護者・地域との協力体制を継続・発展させ、学校・家庭・地域が一体となって児童の健全育成に努めます。
- (3) これまでの学校関係者評価をより充実させ、改善に努め、保護者・地域の思いや願いを反映した学校づくりを推進します。

**2 コミュニティスクール（運営協議会）の実践について**

(1) 教育活動の実践事例

《1学期》

【図書ボランティア「どんぐりの会」】

本校では、毎週火曜日の9時30分から11時まで、本校の保護者である図書ボランティア「どんぐり会」の方々が来校され、20分休みや朝の読書の時間に読み聞かせをしていただいています。また、この他にも図書館まつり（6月、2月）でも読み聞かせをしていただいたり、工作教室を開いていただいたりしています。



【子どもを守る安全パトロール隊】

7月4日（火）に四日市市道路管理課・とみまつ隊の方々にお越しいただき、低・中・高学年に分かれて交通安全教室を行いました。当日は、地域で子どもたちを見守っていただいている子どもを守る安全パトロール隊の方々にもお越しいただき、交通安全教室の様子を見ていただきました。その後、普段の子どもたちの登下校の様子等について意見交換を行いました。



【いきいきサロン】

7月13日（木）、いきいきサロンの方々約20名をお招きし、2年生が花植えを一緒に行いました。この日のために、種から苗づくりをしてくださって、当日はたくさんのお花をお持ちいただきました。子どもたちも花の植え方を教わり、愛おしそうにプランターや教室横の犬走りのわきに植えていました。



## 《2学期》

### 【しろやま倶楽部】

10月30日（水）、5年生が総合的な学習の時間に「しろやま倶楽部」の6名の方をゲストティーチャーとしてお招きし、「城山緑地」と「しろやま倶楽部の保全活動」について学習しました。倶楽部の設立は、本校の5年生が総合学習で荒れ果てた城山緑地の整備に取り組んだことがきっかけで、平成17年に発足したそうです。



11月27日（月）、5年生の子どもたちがしろやま倶楽部の皆様にお世話になり、城山の保全活動を行いました。初めに竹の伐採班と城山の整備班に分かれ、1時間程度作業を行いました。竹を伐採し、広場で竹炭用の短い竹に切り分けました。一方で、水仙の球根を植え、その後みんなで落ち葉を集めたり、焼き芋を焼いたりしました。どの子どもも楽しく取り組み、あっという間に時間が過ぎていきました。最後は、しろやま倶楽部の方々と一緒に、ほくほくの焼き芋を食べました。5年生が取り組んできた「城山の里山保全活動」は、6年生の植樹活動につながっていきます。



### 【いきいきサロン】

12月8日（金）、いきいきサロンの皆さんにお越しいただき、1年生の子どもたちに昔遊びを教えていただきました。本来は、子どもたちがいきいきサロンの方々と一緒に花の苗植えをする予定でしたが、前日から雨が降ったこともあり、この日は昔遊びのみの交流となりました。しかし、「せっかく用意した苗なので」といきいきサロンの皆さんが小雨の中、花壇に苗植えをしてくださいました。

体育館では、こまやけん玉、竹とんぼ、紙ひこうき、あやとり、お手玉の6種類の昔遊びを教えていただきました。子どもたちは、「とっても楽しかったよ。」「もっとやりたいな。」と嬉しそうに話していました。



## 《3学期》

### 【しろやま倶楽部】

2月13日（火）にしろやま倶楽部の皆さんのご指導のもと、6年生の子どもたちが卒業記念として城山に植樹を行いました。この活動は、5年生の時に学習した「城山の里山保全活動」の一環として取り組んでいるものです。



この日はまだまだ寒さを感じる日でしたが、子どもたちはグループに分かれて、しろやま倶楽部のみなさんが用意して下さった10本の「ロウバイ」を植樹しました。

## 【しろやま倶楽部】

2月23日（金）にしろやま倶楽部の皆さんにお越しいただき、3年生の子どもたちが昔の生活に触れる「七輪体験」を行いました。初めにマッチを使って新聞紙に火をつけますが、マッチをすった経験のない子どもがほとんどで、どの子どもドキドキしながらマッチを使っていました。次に火のついた新聞紙の上に小枝など火が付きやすいものを置き、しろやま倶楽部の方が持ってきてく



ださった「竹炭」をその上に立てかけました。そこから、竹炭に火をうつすために、うちわや火吹き竹を使って風を送りましたが、なかなか火がうまくつかないグループもありました。それでも何とか竹炭に火がつき、ようやくお餅を焼くところまでこぎつけました。現在の子どもたちの生活では、考えられないことばかりの体験でした。

## （2）コミュニティスクール（運営協議会）の取組による効果

- ① 今年度も、委員の皆さんに子どもたちの姿を実際に参観してくことを中心に据え、運営協議会を進めてきました。午前中の開催が多かったのですが、土曜授業・クラブ活動・6年生を送る会等を見てもらうことで、これまで以上に様々な角度からご意見をいただき、協議することができました。委員さんからも、「子どもたちの活動を見た後で話し合いをするので、意見を出しやすい。ぜひ、来年度もこの形で開催してほしい。」という声をいただいています

クラブ活動においては、昨年度まで太鼓クラブの活動がやや停滞していましたが、委員さんから新しい指導者を紹介していただき、活気のあるクラブ活動に変えることができました。

また、昨年度ご意見をいただき、今年度はPTA図書費の予算を増額したことで、教室の新刊コーナーが充実しました。

- ② 保護者アンケートでは、「学校は、保護者・地域に授業を公開したり、子どもが地域の人々と交流したりする機会を適切に設けている」について、今年度も95%という多くの保護者から肯定的な意見をいただき、学校が地域との連携を大切にしていることに対して、ご理解をいただいています。

## 3 今後に向けて

- ・ 今年度も多くの地域の方々にご協力いただき、学習活動や特別活動が充実したものとなりました。また、登下校の見守り等の取組も引き続き行われ、地域と学校が協力し合う関係が定着してきたと思います。今後もこの協力体制を大切に、これまでの活動の継続と無理のない発展的な活動を目指していきたいと考えています。
- ・ 長期休業中に実施した「地域子ども教室」は今年で4年目となりました。今後も地域の中の子どもの学習の場として継続していきたいと思います。
- ・ コミュニティスクール指定3年目となりましたが、まだまだ地域・保護者に浸透していないという課題があります。コミュニティスクール推進のために、学校だよりやHP、地域回覧等で活動について積極的に啓発していく必要があります。

## 平成29年度四日市版コミュニティスクール活動報告

四日市市立 三重西小学校

委員長 富田 与

校長 相馬 哲

月	協議会の開催	活 動 内 容
4	第1回運営協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定書交付, 委員委嘱</li> <li>・学校づくりビジョンの説明と承認</li> <li>・活動方針及び年間活動計画</li> </ul>
5		
6	第2回運営協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土曜授業参観…学力向上について</li> <li>・地域とつながる取組について</li> <li>・地域子ども教室について</li> </ul>
7		
8		
9		<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動会参観</li> </ul>
10	第3回運営協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業参観</li> <li>・1学期の地域との交流活動報告</li> <li>・学力調査結果について</li> </ul>
11		
12	第4回運営協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラブ活動参観</li> <li>・2学期の地域との交流活動報告</li> <li>・地域子ども教室について</li> </ul>
1		
2	第5回運営協議会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・6年生を送る会参観</li> <li>・学校関係者評価</li> <li>・次年度の方向性</li> </ul>
3		